



幼い頃に、よく連れて行ってもらった 上野恩賜公園 不忍池。夏になると蓮が池一面、鮮やかな緑色の葉を広げ、ピンク色の大輪の花を咲かせます。初めて目にした時は、しばらく足を止め、ため息が出るほどに美しくったのを覚えています。

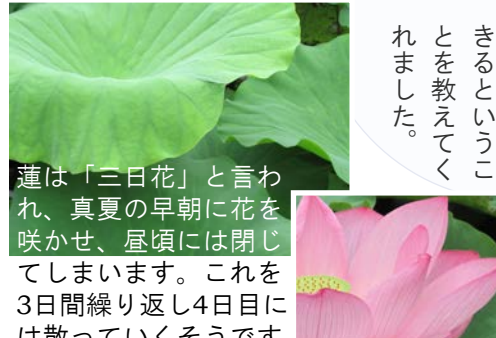
花より学ぶ



上野の桜は有名ですが、夏は蓮池、水鳥の楽園としても知られています。すでに江戸時代から広く知られ、浮世絵にも描かれた名所。不忍池のレンコンは將軍家に献上され、当時は今の3倍もあったという池の湖畔には60軒ものレンコン料理や蓮飯のお店が並んでいたとか。今も涼しげな夏の風物詩として親しまれています。



蓮



蓮は「三日花」と言われ、真夏の早朝に花を咲かせ、昼頃には閉じてしまいます。これを3日間繰り返し4日目には散っていくそうです。蓮池の中からは立ち上がる凍とした蓮の立ち姿は、お釈迦様を思わせ、仏教では智慧や慈悲の象徴ともされています。泥より出でて泥に染まらず、清らかな花を咲かせます。泥水が濃ければ濃いほど、蓮は大輪の花を咲かせると言います。人生もまた辛い悲しいこと、困難を乗り越えてこそ、人として成長できると言えましょう。美しい蓮の花は、まっすぐな強さと全てを受け入れ、心豊かに美しく生きるということを教えてくれました。

上野恩賜公園

東京都台東区上野公園5-20
開演時間：午前5時～午後11時
アクセス
JR線・東京メトロ日比谷線・銀座線「上野」駅より徒歩2分
京成線「京成上野」駅より徒歩1分

杉田伊紗武の

ひとりごと

私達の命の長さというのは、様々な要因によって変わってきますが、近年遺伝子の研究が目覚ましい勢いで進んでいて「老化を制御する遺伝子」が解ってきたようなのです。西遊記に登場する孫悟空は、限りある命に傳さを感じ、仙人に弟子入りをして「不老不死」の秘術を一生懸命習得するのですが、もし、孫悟空が現代を生きていたら、まさしく涙を流して喜んだことでしょう。その研究は、人間のDNA構造の末端にある「テロメア」のいう細胞が、キーンとなっているらしいのです。この細胞はDNAを保護する機能をもっています。私達の細胞は、日々の活性酸素からのダメージを受け、分裂し再生することで若さを保っています。しかし、細胞分裂を繰り返すことに



協賛店情報は杉田フューネスHPで随時更新中 <http://www.funes.co.jp>



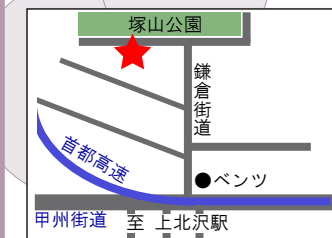
■好月堂【和洋菓子】
世田谷区八幡山3-35-24
TEL 03-3303-5316
営業/9:00~20:00
休日/火曜日

◎特典
お買い上げ2,000円ごとに
世田谷土産マン1個進呈
お買物時に会員証をご提示下さい



■増寿司【寿司店】
杉並区下高井戸5-22-11
TEL 03-3302-1021
営業/11:30~14:30
17:00~23:30
休日/水曜日
祭日営業

◎特典
事前にご連絡頂ければ美味しい物を1品をご用意
ご注文時に会員証をご提示下さい



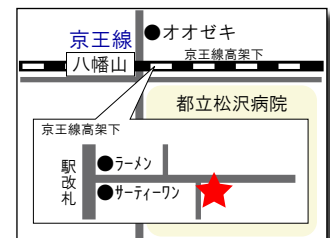
■ビストロ オーランデ・ヴー【洋食】
世田谷区船橋3-1-7
TEL 03-3420-3639
営業/11:30~14:00 (LO)
18:00~21:00 (LO)
休日/水曜日

◎特典
4名様以上のご利用で飲食料10%OFF
ご注文時に会員証をご提示下さい



■かえで薬局【薬局】
世田谷区上北沢4-36-23
京王リトナード八幡山
TEL 03-3304-2731
営業/9:00~20:00
休日/祝日(不定休)

◎特典
5,000円以上のお買い上げで粗品進呈
お買物時に会員証をご提示下さい



春 新宿漫！ 新宿御苑でお花見遠足

四月八日、杉田フューネスお茶の会で、お花見遠足に出掛けてきました。前日までの荒天が嘘の様に雲ひとつない晴天となり、暖かい日差しで絶好のお花見日和でした。今年は、例年になく暖かから、桜の開花が早まり、葉桜の新宿御苑かと思いましたが、八重桜を始めとして、珍しい品種の桜が私達を迎えてくれました。



苑内は、65種 1,300本の桜が植栽されています



杉田フューネスお茶の会は、発足してから六年目を迎えます。セレモニールシオンに集まってお茶を飲みながらカルタをしたり、年に一度くらいは遠足に出掛けたりしています。いろいろなお話しをしていくうちに、自然にお友達の輪が広がります。どなたでも参加できますので、ぴゅあめいる事務局までご連絡下さい。

●編集後記

「目には青葉 山ほととぎす 初鯉」という句、皆さんも一度は耳にしたことがありますよね。1年の中で一番過ごしやすいくこの季節を、見事に言い表しています。庭の縁側で、山の新緑を見ながらほととぎすの鳴き声を聞く、そして旬を迎える鯉を食す... とても贅沢なことのように感じます。日頃歩きなれている道でも、時間に追われずゆっくりと歩いてみると、木の新芽・小さなお花・鳥のさえずりなど、ちょっとした発見もあり、心躍る5月です。

ぴゅあめいる事務局からのお願い

日頃より「ぴゅあめいる」をご愛読頂きまして、ありがとうございます。お引越等でご住所が変更になられた方は、下記までお知らせ下さい。また、その他のお問合せやご連絡も「ぴゅあめいる事務局」まで。

発行人：杉田フューネス 「ぴゅあめいる」事務局
所在地：東京都世田谷区上北沢4-33-3
TEL 03-3302-6767
<http://www.funes.co.jp>



お葬式That's学



～ご供養について～

今まではご先祖様に対する追善供養や、お手元供養についてお話ししましたが、今回は人形供養や針供養のように、「もの」に対する供養についてお話しさせていただきます。

皆様は、次に挙げる中で、「もの」に対する供養についてどの位ご存知ですか？

- 人形供養
- 針供養
- ハサミ供養
- 鏡供養
- 着物供養
- 写真供養
- 表札供養
- 印章供養



日本人の多くは昔から、大切にしてきたものや心を込めて作ったものには、魂が宿ると考えてきました。そこに古来からの行事や風習などが重なり、使えなくなったものや古くなったものを供養するということが始まったのではないのでしょうか。

例えば「針供養」は「事八日(ことやちゅうかち)」という行事が発端となっているようです。事八日とは旧暦の2月8日と12月8日のことで、この日は慎み深く過ごし、針仕事を休むべき日とされ、使えなくなった針をこの日に供養する風習になりました。

豆腐やコンニャクに針を刺して川へ流したりする地域もありますが、浅草寺など、針供養で有名な所もありますね。また「人形供養」の起りは観音様に子授け・安産・子育ての祈願をした人が、心願成就のお礼に人形を奉納し、供養してもらったことが始まりという説があります。

近年では、思い出深い人形をゴミにしてしまうのは…というお気持ちから、感謝の心を入れて供養したいという形に変化してきたようです。

人形供養開催のお知らせ

日時 2013年5月26日(日) 10:30～12:00
12:00より僧侶に供養のお経をいただきます

会場 セレモニーホールシオン
東京都世田谷区代田6-22-6

ご費用 お人形1体につき200円
お人形・ぬいぐるみ・お写真・お守りなど。ガラスや陶器類はご遠慮下さい

お問合せはTEL. 03-3302-6767 まで

杉田フューネスでも、年に二回セレモニーホールシオンにて「人形供養」を開催しております。

僧侶に「心(魂) 抜き」のお経をいただき、大切にしていた人形や、長年愛用されてきたぬいぐるみを「もの」へ返してもらってから、お焚き上げ致します。

お人形やぬいぐるみその他にも、お写真やお守りなどもお預かりしています。

杉田フューネス掲示板

2012年ファミリーコンサートのご報告

毎年恒例のチャリティーによるファミリーコンサートを12月8日に開催致しました。この日のために、練習を重ねてきた混声四部合唱隊！実は、仕事の合間を縫っての練習なので、なかなか全員揃って練習ができず、特に男性パートは「大丈夫？」と心の中で密かに思っていました。

しかし、山田百合子先生のご指導で心を一つにすることができ、ホッと一安心です。



たくさんの方にご来館頂きありがとうございました。

3月 日東日本大震災慰霊祭を開催

杉田フューネスでは、昨年12月に引き続き、3月11日(月)に「東日本大震災物故者慰霊祭」をセレモニーホールシオンにて執り行いました。ご参列下さいました皆様、お志をお届け下さった皆様、心より感謝申し上げます。



あれから一年の歳月が過ぎ、今もなお、被災地では復興に向かい、勇気をもって現状に立ち向かっておられる方々が大勢います。普通でいられることの幸せを改めて痛感させられたあの日。

私たちはその気持ちを忘れずに、これからも微力ながらエールをお届けしていかなければならないと思っています。



★募金に関するご報告
ファミリーコンサートと東日本大震災慰霊祭にてお預かり致しましたご厚志は、「あしなが育英会東日本大震災・津波遺児支援」24時間テレビ愛は地球を救うを通じて被災された皆様にお届けさせて頂きます。

慰霊祭では、弊社スタッフ全員で追悼歌を捧げ、ご参列頂いた皆様と「ふるさと」を合唱致しました。また、閉式後は、東北の味噌や野菜を使った芋煮汁を皆様に召し上がって頂きました。ご協力下さいました皆様、本当にありがとうございました。



毎月のイベント

● **写仏会** しゃぶつえー 毎月第2木曜開催
■ 6月13日・7月11日
10:30～12:00
参加費 500円

写経のご用意もご致します
お道具の貸し出しもご致します



● **シオン見学会**
■ 6月18日・8月20日
10:30～14:00
参加費 無料

シオンの見学と仏事に関するご相談をお受けいたします

参加者プレゼント 葬儀の知恵袋と人生アルバム

● **家族葬相談会**
■ 6月1日・7月16日・8月3日
10:30～14:00
参加費 無料

家族葬をお考えの方に…

参加者プレゼント 葬儀の知恵袋と人生アルバム

素敵人紹介

棚橋 かうさん
1936年3月18日生まれ。
新潟県出身。光陽会会員。
モダン・漆・アート代表。
師は(故)ゆさみどり先生。

今回の素敵人は、モダン漆アートの棚橋かう(こう)さんを紹介させて頂きます。本年、セレモニーホールシオンで執り行いました「東日本大震災慰霊祭」にて飾らせて頂きました追悼オブジェ「禊り」は、ご参加頂いた多くの方々の心を癒して下さいました。

漆と言えば、古典では時絵や螺鈿になりますが、棚橋さんの師ゆさみどり先生は油絵から漆を始められました。先生の他界後、その技術と心を受け継ぎ、さらに道を切り拓いてこられた棚橋さんは、漆の素晴らしさを世界に語りかけられています。

美術展では、ウィーン・フランスをはじめ、アメリカ・バンコク・ベトナムと各国に出展し、各地で高い評価を得られています。幼少の頃から、お父様に連れられて上野美術館や銀座の画廊を度々訪れていらしたことも、芸術の花が開くきっかけだったそうです。

2011年秋には、今は亡きご主人様と銀座で二人展を開かれました。棚橋さんの素敵な作品の傍らで素朴

で遊び、心をくすぐるご主人様の作品が、温かさを醸し出しておいででした。実は、弊社の杉田圭紫とは二十年来の友人で、「クレソン」という女性三人アンサンブルを結成しています。歌・詩吟・鎌倉彫など多彩な才能をお持ちで、いつも元気で前向きな棚橋さんに周りの方々は元気を一杯頂いています。これからも、モダン漆アートの素晴らしさや、人生の素晴らしさを皆さんに伝えて下さいね。追悼オブジェ「禊り」は、杉田フューネス本社ロビーに展示しておりますので、機会がありましたら是非、ご鑑賞下さい。

癒し系 苔植えアレンジ鉢

ピュア子はケト土に他の土をブレンドしてオリジナルの苔鉢を作ってみました。苔植えの土は何を混ぜるか迷うところですが、色々試してみても楽しいものです。苔植えはじっと眺めているとなかなか癒されるから不思議です。

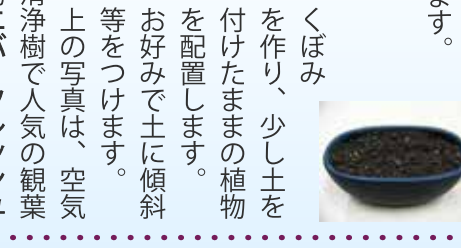


時々見かける観葉植物の苔植え。これからの季節に涼しげでかわいいですよ。でも自分で作るのは大変な事だと思ってしまう。赤玉土 3、ケト土 1、ピートモス 1、暖効性肥料、山苔 植物

土と肥料少々をビニール袋に入れ、混ぜ合わせます。配合は、混ぜた感じで増減させましょう。穴の開いた鉢底に網を敷き、良く混ぜた土を入れます。

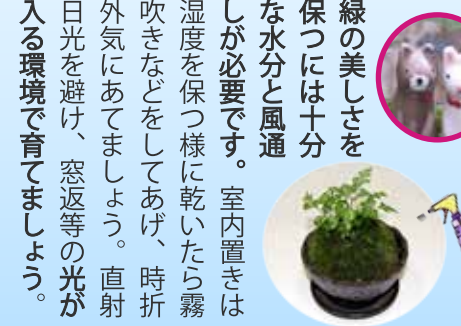
くぼみを作り、少し土を付けたままの植物を配置します。お好みで土に傾斜等をつけます。上の写真は、空気清浄樹で人気の観葉植物エバーフレッシュです。

土は充分に水をかけて湿らせておきましょう。置いていきます。ポイントはお苔と土を密着させる事です。



自分で作った苔鉢はともかくいい存在です。左の写真は土の配合を変えて赤玉土1・ケト土3・ピート1で土ボールを作りハイゴケをテグスで巻いた苔ボールです。

皆さんも童心にかえってどろんご遊びを楽しんでみて下さいね。



霧吹きで水をかけ、オリジナルの苔鉢の完成です。陶器の動物などを飾ると、よりいい雰囲気になります。指で軽く表面を押さえて、定着させていきます。苔の淵はスプーン等でやさしく埋め込んでください。

緑の美しさを保つには十分な水分と風通しが必要です。室内置きは湿度を保つ様に乾いたら霧吹きなどをしてあげ、時折外気にあてましょう。直射日光を避け、窓等の光が入る環境で育てましょう。